

Title	編集後記；奥付
Sub Title	
Author	山崎, 由美子(Yamazaki, Yumiko)
Publisher	慶應義塾大学グローバルCOEプログラム論理と感性の先端的教育研究拠点
Publication year	2009
Jtitle	Newsletter Vol.8, (2009. 6) ,p.8- 8
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12002003-00000008-0009

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

事務局だより

活動予定

■「人間知性研究センター」

キックオフ・シンポジウム～人間の知性の統合的理解を目指して～

人間知性研究センターは慶應義塾大学と独立行政法人理化学研究所との包括協定に基づいて設置された先導研究センターで、慶應義塾からは医学研究科、システムデザイン・マネジメント研究科のグローバル COE および本拠点の各拠点リーダーが参加しています。

開催日：5月23日(土) 13:30～17:30

会場：三田キャンパス東館6階 G-SEC Lab

主催：慶應義塾大学人間知性研究センター 独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター

プログラム及び講演者：

「人間知性研究センター」の目指すもの 慶應義塾大学文学部教授・人間知性研究センター長 渡辺 茂

特別講演「知性の起源と進化」 南フロリダ大学心理学部教授 清水 透

「ヒト神経疾患モデルマウスモザイクの作成と脳科学のための画像技術の開発」 慶應義塾大学医学部准教授 岡野ジェイムス洋尚

「ヒューマン・ロボットインタラクションからみる人間の知性」 慶應義塾大学理工学部准教授 今井倫太

「神経美学 (Neuroaesthetics) の可能性」 慶應義塾大学文学部准教授 川畑秀明

「人間知性進化の神経生物学的メカニズム」 独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー 入来篤史

総合討論

■ 2009 年度第一回 MRI 講習会

開催日：5月31日(日) 15:00～18:00

会場：三田キャンパス西校舎514教室

主催：MRI 安全倫理委員会

プログラム：MRI 特別安全講習(第一部) MRI に関する講義(第二部)

講師：梅田雅宏(明治国際医療大学医学教育研究センター医療情報学ユニット准教授/日本磁気共鳴医学会理事)

■ The Mass-Count Distinction

— Philosophical, Linguistic, and Psychological Perspectives

開催日：6月8日(月) 13:00～18:00

会場：三田キャンパス東館6階 G-SEC Lab

主催：哲学・文化人類学班

講演者：Francis Bond(独立行政法人情報通信研究機構)、Lajos Brons(慶應義塾大学文学部)、

Byeong-Uk Yi(トロント大学)、Mutsumi Imai(慶應義塾大学環境情報学部)

■ 公開シンポジウム「医療人類学の最前線Ⅲ：家族、医療、政策」

開催日：6月24日(水) 18:00～20:00

会場：三田キャンパス東館4階セミナー室

企画班：哲学・文化人類学班

企画者：北中淳子

講演者：Amy Borovoy (East Asian Studies, Princeton University)

Kathryn Goldfarb (Anthropology, University of Chicago)

柘植あづみ(明治学院大学医療人類学)

編集後記 2009年度最初の Newsletter をお届けいたします。新年度、新学期が始まり、新しいメンバーを迎え、4月は気ぜわしく過ぎていきましたが、私たちのグローバル COE は三年目を迎えました。メンバーの皆様には、徐々にこれまでの研究・教育の成果が目に見えた形にまとまってくる頃ではないかと思えます。私も、人文科学分野の連携という本拠点の特色を十分に生かし、直感的におもしろいと思わせるような新しい発見ができるよう、研究活動に精進していこうと思えます。(山崎由美子)

慶應義塾大学 論理と感性の先端的教育研究拠点
Centre for Advanced Research on Logic and Sensibility
Newsletter 2009. June. No. 8

発行日 2009年6月19日

代表者 渡辺 茂

〒108-0073 東京都港区三田3-1-7 三田東宝ビル7F・8F

TEL: 03-5427-1156

FAX: 03-5427-1209

keiocarls@info.keio.ac.jp

<http://www.carls.keio.ac.jp/>